

発行日 21-1-2019

規格 : JIS\_Z\_7253:2012

## セクション1： 製品および会社情報

製品特定名  
 製品名 6993 X-50 RED 611-C

その他の識別手段  
 登録番号 情報なし

化学品の推奨用途及び使用上の制限  
 推奨用途 Printing ink

推奨されない用途 情報なし

### 安全データシートの供給者の詳細

製造者  
 Markem-Imaje  
 Congress Street  
 PO Box 2100  
 Keene, NH 03431  
 (603) 352-1130 ://www.markem-imaje.com

供給者  
 マークム・イマージュ株式会社  
 東京都渋谷区幡ヶ谷2-19-7  
 151-0072

e-mail : EandSJP@markem-imaje.com  
 電話番号 (9 : 00-17 : 30):  
 Tel : 03-5350-3057  
 Fax : 03-5350-3148

## セクション2： 危険有害性の要約

### 化学物質又は混合物の区別

急性毒性(経口)	区分 4
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分 2A
皮膚感作性	区分 1
生殖毒性	区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 2
区分 2 呼吸器系	
区分 3 麻酔作用	
水生環境有害性(急性)	区分 3
水生環境有害性(長期間)	区分 3

### ラベル要素



注意喚起語

警告

### 危険有害性情報

H302 - 飲み込むと有害  
 H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H319 - 強い眼刺激  
 H361 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い  
 H371 - 臓器の障害のおそれ  
 H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害  
 以下の臓器の障害のおそれ： 呼吸器系。

**注意書きー安全対策**

- ・使用前に取扱説明書を入手すること
- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
- ・指定された個人保護具を使用すること
- ・取扱後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと
- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと
- ・保護手袋を着用すること
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと
- ・環境への放出を避けること

**注意書きー応急措置**

- ・ばく露又はばく露の懸念のある場合：医師の診断／手当てを受けること
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
- ・眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること
- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹸)で洗うこと
- ・皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること
- ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること
- ・飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること
- ・口をすすぐこと

**注意書き - 保管**

- ・施錠して保管すること

**注意書き - 廃棄**

- ・内容物／容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

**その他の情報**

- ・該当しない

**セクション3： 組成及び成分情報****化学的性質**

溶剤、ポリマー、色素及び添加剤からなる混合物。

化学名	重量%	化審法	安衛法番号	CAS番号
エチレングリコールモノフェニルエーテル	60 - 70	X	-	122-99-6
LI0093	10 - 20	-	-	TS-IMAJE-97
ジエチレングリコールモノフェニルエーテル	5 - 10	X	-	104-68-7
不定形発煙非結晶ケイ素	5 - 10	X	-	112945-52-5
Amines, C12-14-branched alkyl, 4-[(5-cyano-1-ethyl-5,6-dihydro-2-hydroxy-4-methyl-6-oxo-3-pyridinyl)azo]-1,3-benzenedisulfonate	1 - 5	-	-	94279-65-9
3,6-ビス(N,N-ジエチルアミノ)-3H-スピロ[イソベンゾフラン-1,9-キサントン]-3-オン	1 - 5	X	-	509-34-2
フェノール	< 1	X	-	108-95-2
ホルムアルデヒド	< 1	X	-	50-00-0

**セクション4： 応急措置****一般的なアドバイス**

症状が続く場合には、医師に連絡すること。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。

**吸入**

新鮮な空気のある場所に移動する。医師に相談する。呼吸が不規則になった場合又は

	停止した場合には、人工呼吸を施すこと。直接の接触を避ける。口対口の蘇生術にはバリアを使用すること。直ちに医師の手当てを受ける必要はない。事故により蒸気を吸入した場合には、空気の新鮮な場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	必要ならば医師に相談すること。汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと水で洗浄します。直ちに医師の手当てを受ける必要はない。炎症が続く場合は、医師に連絡すること。
眼接触	大量の水で直ちに洗浄します。最初の洗浄後、コンタクトレンズを外し、少なくとも15分間、継続して洗浄します。洗っている間は目を大きく広げてたままにすること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
経口	口をすすぐこと。多量の水を飲むこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。水で口内を洗浄してから十分な量の水を与えます。意識のない者には、何も口から与えてはならない。医師に相談する。
応急措置をする者の保護	保護具を使用する。
最も重要な兆候及び症状	情報なし。
医師に対する注意事項	症状に応じて治療すること。

### セクション5： 火災時の措置

引火特性	火災のおそれ。
適切な消火剤	水噴霧。
使ってはならない消火剤	火災を拡散するおそれがあるので棒状水を使用しないこと。
特有の危険有害性	可燃物ではないが、裸火やその他発火源に曝されると爆発することがある。燃焼すると不快かつ毒性のフェームを発生する。流去水は水路を汚染するおそれがある。火災または強い熱により容器が激しく破裂することがある。この物質は水に浮くので火災危険有害性を生じる。
消火を行う者のための特別な保護具	保護具を使用する。他の火災と同様に、プレッシャ・デマンド型自給式呼吸装置、MSHA/NIOSH(承認済みのもの又は同等品)及び全身保護服を着用すること。

### セクション6： 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	十分換気されているか確認すること。すべての着火源を排除すること。人員を安全な区域に退避させること。人員を漏出/漏えい(洩)の風上に遠ざけること。
環境に対する注意事項	水路、下水道、地下室又は密閉空間への侵入を防止すること。安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。製品が排水路に入らないようにすること。環境影響情報の詳細情報については12項を参照のこと。
封じ込め方法	安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。
浄化方法	保護具を使用する。せき止めること。液体漏出物を砂、土又はその他の不燃性の吸着材料で覆うこと。機械で取り上げて適切な容器に入れ、処分します。汚染された表面を十分に浄化すること。不活性吸収材料で吸収すること。回収して適切に表示された容器に移すこと。
二次危険有害性の予防	汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

### セクション7： 取扱い及び保管上の注意

取り扱い	皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。保護具を着用する。汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。蒸気やスプレー煙霧を吸い込まない。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。
保管	容器を密封して換気のよい場所に保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。容器を密閉して涼しく換気のよい場所に保管すること。適切な表示のある容器に保管すること。

## 混触危険物質

酸化剤と混触禁止。強酸及び強塩基と混触禁止。

## 項目8：ばく露防止及び保護措置

## 許容濃度

化学名	日本産業衛生学会 (許容濃度)	日本 - ISHL作業環境評価基準 - 管理制御レベル	ACGIH TLV
フェノール 108-95-2	TWA: 5 ppm TWA: 19 mg/m <sup>3</sup> Skin		TWA: 5 ppm S*
ホルムアルデヒド 50-00-0	Ceiling: 0.2 ppm Ceiling: 0.24 mg/m <sup>3</sup> TWA: 0.1 ppm TWA: 0.12 mg/m <sup>3</sup> ISHL/ACL: 0.1 ppm	ISHL/ACL: 0.1 ppm	STEL: 0.3 ppm TWA: 0.1 ppm

## 技術的対策

十分換気されているか確認すること。洗眼台および安全シャワーが必ず作業場所の近くにあることを確認すること。

## 保護具

## 呼吸器の保護

通常の使用では必要がない。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。

## 手の保護具

から作られた不浸透性の手袋。

## 眼／顔の保護具

密着性の高い安全ゴーグル。顔面シールド。

## 皮膚及び身体保護具

長袖の衣類。耐薬品性エプロン。エプロン。不浸透性手袋。

## 口腔衛生

飲食物から遠ざけること。使用中は、飲食や喫煙をしないでください。汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。可能な限り適切な保護手段を使い、溶剤との接触を避けることは産業衛生上推奨される。装置、作業エリア、衣服の通常の洗浄。

## セクション9：物理的及び化学的性質

## 物理的及び化学的性質に関する情報

## 物理的状态

## 外観

液体  
情報なし  
情報なし臭い  
臭いのしきい値情報なし  
情報なし

## 特性

値

備考：この温度は、特定の条件下(微生物質の緩慢酸化)では著しく低下するおそれがある

## pH

NA

融点 / 凝固点 < °C / < °F  
沸点 / 沸点範囲 242 °C / 467.6 °F  
引火点 121 °C / 249.8 °F

## 空気中での可燃限界

## 可燃性又は爆発性の上限

ND

## 燃焼又は爆発の下限

0.9%

## 蒸気圧

比重 - 値 1  
水への溶解度  
他の溶剤への溶解度1.15  
水に不溶性  
情報なし

## 自然発火温度

495 °C / 923 °F

## 分解温度

情報なし

## 動粘性率

情報なし

## 動的粘度

ND

## 酸化特性

情報なし

## その他の情報

## 軟化点

情報なし

## 分子量

情報なし

## 水への溶解度

水に不溶性

## 分配係数

データなし

## セクション10： 安定性及び反応性

### 安定性及び反応性

#### 安定性

通常の条件下で安定。

#### 爆発データ

機械的衝撃に対する感度

なし。

静電放電に対する感度

なし。

### 危険有害性反応

危険有害性の重合は発生しない

### 避けるべき条件

裸火、高温面および着火源から遠ざけること

### 混触危険物質

酸化剤と混触禁止 強酸及び強塩基と混触禁止

### 危険有害な分解生成物

通常の使用条件下ではない

## セクション11： 有害性情報

### 主なばく露経路

吸入 皮膚接触 眼接触

### 標的臓器影響

眼 皮膚 呼吸器官 血液 肝臓 腎臓 甲状腺 呼吸器系

### 急性毒性

#### 眼

#### 皮膚

#### 吸入

#### 経口

眼に対する重篤な刺激性 眼を中程度に刺激する 刺激のおそれ  
皮膚に中度の刺激を引き起こす。経皮吸収により有害。刺激のおそれ  
呼吸器系を刺激する 吸入すると有害のおそれ 気道刺激を引き起こすおそれ  
飲み込むと有害 摂取すると粘膜の刺激を引き起こすおそれがある

### 成分情報

化学名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
エチレンジグリコールモノフェニルエーテル	= 1260 mg/kg ( Rat )	= 5 mL/kg ( Rabbit )	
ジエチレンジグリコールモノフェニルエーテル	= 2140 mg/kg ( Rat )	= 2120 µL/kg ( Rabbit )	
不定形発煙非結晶ケイ素	= 3160 mg/kg ( Rat )		
フェノール	= 317 mg/kg ( Rat ) = 340 mg/kg ( Rat )	= 630 mg/kg ( Rabbit )	= 316 mg/m <sup>3</sup> ( Rat ) 4 h
ホルムアルデヒド	= 100 mg/kg ( Rat )	= 270 mg/kg ( Rabbit )	= 0.578 mg/L ( Rat ) 4 h

### 慢性毒性

骨髄及び造血系への悪影響のおそれ 肝臓への悪影響のおそれ 反復ばく露を避けること

### 悪化する病状

事前に存在する眼の障害 血液疾患 腎臓疾患 肝臓疾患 皮膚疾患 呼吸器疾患 甲状腺疾患

### 発がん性

下表は各機関が何らかの成分を発がん性として記載しているかを示す この製品は、IARCによりヒトに対する発がん性が認められる(グループ1)、ヒトに対しておそらく発がん性がある(グループ2A)又はヒトに対する発がん性が疑われる(グループ2B)に分類される物質のうち1つ以上を含んでいる

化学名	日本	IARC	ACGIH
不定形発煙非結晶ケイ素		Group 3	
フェノール		Group 3	
ホルムアルデヒド	Group 2A	Group 1	A1

## セクション12： 環境影響情報

## 生態毒性

水性生物に対して有害である

## 急性水生毒性

化学名	CAS番号	急性水生毒性
エチレングリコールモノフェニルエーテル	122-99-6	0
フェノール	108-95-2	0
ホルムアルデヒド	50-00-0	0

化学名	藻類/水生植物	魚類	微生物に対する毒性	甲殻類
エチレングリコールモノフェニルエーテル	500: 72 h <i>Desmodesmus subspicatus</i> mg/L EC50	337 - 352: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 flow-through 220 - 460: 96 h <i>Leuciscus idus</i> mg/L LC50 static 366: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 static		500: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50
フェノール	0.0188 - 0.1044: 96 h <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> mg/L EC50 static 46.42: 96 h <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> mg/L EC50 187 - 279: 72 h <i>Desmodesmus subspicatus</i> mg/L EC50 static	11.9 - 50.5: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 flow-through 32: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 7.5 - 14: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 static 4.23 - 7.49: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 semi-static 34.09 - 47.64: 96 h <i>Poecilia reticulata</i> mg/L LC50 static 13.5: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 static 27.8: 96 h <i>Brachydanio rerio</i> mg/L LC50 23.4 - 36.6: 96 h <i>Oryzias latipes</i> mg/L LC50 static 20.5 - 25.6: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 static 5.0 - 12.0: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 33.9 - 43.3: 96 h <i>Oryzias latipes</i> mg/L LC50 flow-through 0.00175: 96 h <i>Cyprinus carpio</i> mg/L LC50 semi-static 5.449 - 6.789: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 flow-through 11.9 - 25.3: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 flow-through 11.5: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 semi-static 31: 96 h <i>Poecilia reticulata</i> mg/L LC50 semi-static		4.24 - 10.7: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50 Static 10.2 - 15.5: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50
ホルムアルデヒド		22.6 - 25.7: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 flow-through 1510: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> µg/L LC50 static 41: 96 h <i>Brachydanio rerio</i> mg/L LC50 static 0.032 - 0.226: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i>		2: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L LC50 11.3 - 18: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50 Static

		mL/L LC50 flow-through 100 - 136: 96 h Oncorhynchus mykiss mg/L LC50 static 23.2 - 29.7: 96 h Pimephales promelas mg/L LC50 static		
--	--	--	--	--

## GHS分類 慢性水生毒性

残留性・分解性	本製品自体のデータは、無い。 この製品のデータはない。 製品は不溶性で水に沈みます。 情報なし
生体蓄積性	
移動性	
その他の環境情報	

## セクション13： 廃棄上の注意

残余廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。

## セクション14： 輸送上の注意

IMDG 規制対象外

ADR 規制対象外

IATA 規制対象外

## セクション15： 適用法令

## 消防法:

第4類(引火性液体)第三石油類 水溶性液体 指定数量 4, 000L

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律  
化審法 特定化学物質

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)

化学名	CAS番号	重量%	第1種指定化学物質
フェノール	108-95-2	< 1	349
ホルムアルデヒド	50-00-0	< 1	411

労働安全衛生法  
労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則

特定化学物質障害予防規則

化学名	CAS番号	重量%	特定化学物質障害予防規則
ホルムアルデヒド	50-00-0	< 1	>1 % weight

危険物 引火性の物

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法57条1、施行令第18条)

化学名	CAS番号	重量%	名称等を表示すべき危険物及び有害物(法57条1)
フェノール	108-95-2	< 1	>=0.1%
ホルムアルデヒド	50-00-0	< 1	>=1%

## 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

化学名	CAS番号	重量%	日本 - 通知対象物質
フェノール	108-95-2	< 1	>=0.1%
ホルムアルデヒド	50-00-0	< 1	>=0.1%

## 毒物及び劇物取締法

毒物(Poisonous)/劇物 (Deleterious), 適用濃度%

化学名	CAS番号	重量%	毒物(Poisonous)/劇物 (Deleterious), 適用濃度%
フェノール	108-95-2	< 1	Deleterious (>5%) Deleterious (100%)
ホルムアルデヒド	50-00-0	< 1	Deleterious (>1%) Deleterious (100%)

## セクション16：その他の情報

発行日 21-1-2019

改訂記録 SDSの余白にある記号(\*)は、その行が改訂されたことを示す。

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例  
・ 情報なし

安全データシートのおわり